

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	入居者同士の相互の関係性がやや薄いと感じる事があり、トラブルなど見られる。(指摘・気持ちの高ぶり・強い口調・暴力)	入居者同士が支えあいながら、安心して生活していけるよう、関係の構築支援を行う。	ご本人の意思に添いつつ、入居者同士が関わる機会を増やし、職員が間に入りトラブルを未然に防ぐと共に、入居者同士の密な関わりを目指す。	毎日
2	34	急変や事故発生時の対応に関して不安がある。応急手当や初期対応などに対する実践力を身につけたい。	定期的な訓練、講習会など行い習得する事で実力を見に付ける。	講習会・勉強会などを実施する。又自主的に学ぶ機会を持ち実践に生かせるような知識・技術を身に付ける。	6ヶ月
3	38	時折、入居者の誇りや尊厳を損なうような(慣れ合い、言葉使い)対応や声掛けをする場面が見られる。	入居者一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーに配慮した声掛け、対応を心がける。	日々の生活の中で、目上の方に対する尊敬の気持ちを常に持ち、都度の声掛け(くだけすぎた言葉遣いと親しみのある言葉遣いの違い、プライバシーに配慮した声掛け等)を常に意識しながら行う。	毎日
4	41	入居者それぞれの情報の再確認が必要である。(生活歴、服薬内容等)服薬忘れ、誤薬等が続いており、職員の確認や声掛けが不足していた。	情報を把握し確実な服薬支援を行う。	処方された服薬の情報を把握し間違いの無い服薬介助を行う。体調の変化、気づきがあった際は隣接の看護師・診療所に相談し安定した体調につなげる。	毎日
5	42	自立している入居者さんには、本人任せの部分が多く口腔内の状態が把握できてない。	口腔内清潔の保持及び見守り確認の徹底。	歯磨き終了を見計らい訪室し、口腔内を確認する。必要であれば仕上げ介助を行い清潔保持の声掛けや、治療に繋がらない対応に努める。	毎日

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。